

丹波篠山市議会だより

No.

111

2024.7



■ 一般質問13人が登壇 P.8～14

■ 地域医療対策特別委員会設置 P.15

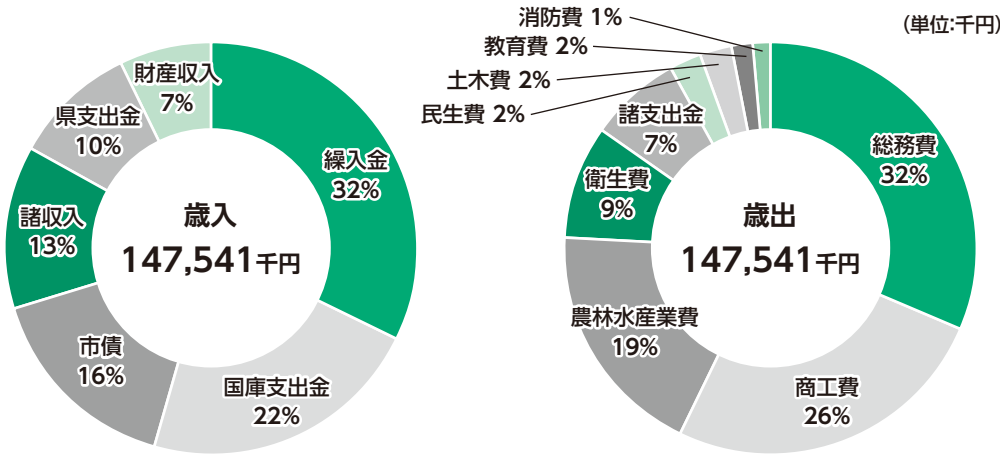
作品介绍 児童生徒会を中心に「ささようスローガン」を掲げ、篠山養護学校と早期発達支援室の子どもたち61名が、それぞれに役割分担をして制作しました。幼小学部は、大きな刷毛やローラを使ってデザインミックスに背景の青色を塗りました。所々の色が重なり、空のイメージが表現されています。中学部は、7つのモダンテクニックス技法を用いて、「ぼくの私のオリジナルTシャツ」をつくりました。空高く舞い上がっています。高等部は、新聞紙・折り紙・段ボールの素材を細かくちぎったり、切ったりして貼りつけて文字をつくりました。本年度は創立50周年を迎えました。それを記念して、テーマのように未来に向かって、いろんなことにチャレンジをして大冒険をするため、思いを込めた作品となりました。

水無月(6月27日)会議

一般会計

1億4,754万千円の増額補正予算案を可決

6月27日会議



この度の一般会計補正予算は、学校教育充実事業などの増額補正を行うもので、審査は、予算決算委員会に付託、総務文教・民生福祉・産業建設の各分科会で審議の上、可決した。

■学校教育充実事業 [257万円]
医療ケア児童スクールバス看護師配置委託費等。

問 医療的ケア看護職員の募集を行った結果、応募がなかったということだが、雇用に当たっての賃金などが応募側の条件を満たしていないのではないのか。今後、条件等について検討する考えは。

答 ホームページでの募集や県、知人等を介して常時、募集を行っているが応募がない状況である。今後、報酬面も含めた雇用条件について検討していきたい。

■交通対策事業 [1869万円]
デマンド交通実証実験として、デマ

ンドバス2台購入費等。

問 リース車両は改造が難しいため車両を購入することだが、6月補正で計上することとなった経緯は。

答 事業者と細かな調整を行う中で、手すり、運賃箱などの設置等、改造を伴う特別な装備を求められたことから、今回、車両を購入することになった。

問 デマンド型交通は、予約状況に応じてコースを組み立てる必要があると思うが、どのように運営するのか。

答 システム会社で構築したAIデマンドシステムを活用し実施する。

電話予約、LINEなどのアプリで予約してもらう形となり、ルートに沿って複数予約が入った場合は、最適なルートで目的地までいくようにAIデマンドシステムで判断し、それぞれの事業者で運行する予定である。

■地域医療対策事業費[1100万円]
ささやま医療センター存続問題にか

かるコンサルタント委託料。

問 医療コンサルへの委託について、事業者選定に向けての方法やスケジュールはどのように考えているのか。

答 選定方法は、公募型プロポーザルを予定しており、予算を承認いただけたら、実施要領を公表し、質問の受付、回答を経て、プロポーザルによる応募の受付、プレゼンテーションおよびヒアリングを実施する。

8月初旬に契約締結というスケジュールを考えている。

問 公募により事業者を選定し、事業者からの報告書を待って結論を出す時間的余裕はあるのか。また、兵庫医大に残っていただけなのか、撤退されるのかの結論が出ないと日程的に厳しいのではないのか。

答 今回の委託業務については、令和3年および令和4年に行った市立病院化についての医療コンサル会社の調査報告書をもとに、必要に応じて追加調査・分析を行う形になり、今後の協議の過程において、アドバイスを提案、助言を受けながら進めていきたい。

ささやま医療センターの運営継続が確定していない状況のなかでは、あらゆる方向から検討することとしており、市内の救急を受け入れている他の2つの病院には、現在のささやま医療セン

ターの建物を活用する場合と、その2つの病院の施設・設備を拡充する場合の二通りの検討をお願いしている。

また現在、ふるさと一番会議で市民の皆さんの意見を聞いており、それらを踏まえ、7月には兵庫医大との協議を再開し、早い段階で結論に至るよう協議を進めていきたい。

問 追加調査・分析の具体的な内容は何か。

答 医療の基本調査としての将来人口の推計・受動動向等は、以前の報告書がある。今回はそれに加えて、ささやま医療センターのほか、老健施設、リハビリテーションセンターなどの施設もあることから、在宅医療や介護分野を含めた追加の調査・分析を予定している。



■環境政策総務費 [237万円]

竹粉砕機の購入費等。

問 今回購入する竹粉砕機は、以前と同型になるのか。また、竹粉砕機の保

証期間と保険に加入する目的は何か。

答 軽トラックに積載が可能な現在使用中の2号機と同程度のものを購入予定である。竹粉砕機の保証期間は、半年間のメーカー保証がある。保険は、使用中、保管中、運送中など偶発的、突発的な事故による損害を補償する動産保険である。

■鳥獣被害防護事業 [80万円]

獣害対策事業補助金。

問 市の事業は、計画に基づき予算の範囲内で行うという原則のもと事業執行すべきである。今回の補正については緊急性がある修繕も含んでいるが、大多数が新規設置となっている。事業管理や予算の規律面で問題があると考え、問題意識はないのか。また、獣害対策基金からではなく一般財源を利用してはなぜか。

答 地域計画の策定に向け、職員が地域に入る中、獣害柵の必要性を説明したことで、当初予算編成後に例年より多くの要望が出てきたこと、また、獣害柵の設置が出来ていない今田など西部地区から、獣害被害抑制のための設置希望が増加したことによるものである。

指摘の通り、問題意識は持っているが、獣害から農作物を守るため、田植え後、黒豆の栽培時期に合わせ防護す

ることは必要だと考え予算計上している。

財源については、獣害対策基金が底をついたため、今回は一般財源で計上している。現在、国の補助を受けることが出来ないか検討している。

《産業建設分科会座長の意見》

この鳥獣被害対策費については、事業管理など計画性に課題があった。

当初予算を重視した予算執行を行い、補正予算については本当に止むを得ない場合のみ予算を組むということをしつかりと念頭に置き、事業管理をして頂きたい。また、今後、この事業のあり方を整理する中で、今田地域を含む西部地域では、大規模な獣害柵の設置があることに加え、他の地域では修繕などの事業も必要になる。そのため財源については国庫補助金など活用することや、獣害対策の設置の要望調査などを行い、計画的に進めていきたい。

■観光客誘致促進事業 [3022万円]

特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進委託事業等。

問 観光客への特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大、質向上推進事業の委託先について、大手広告

代理店等が主になるのか、事業を分割して発注するのか。

答 委託先については、補助金申請の段階から協議をしており、市内の事業者や外国語旅行商品を販売している企業への委託を検討している。



6月4日会議

一般会計補正予算 4億368万2千円（即決処分）

6月4日会議



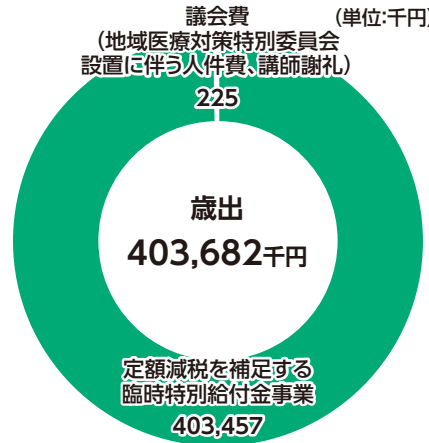
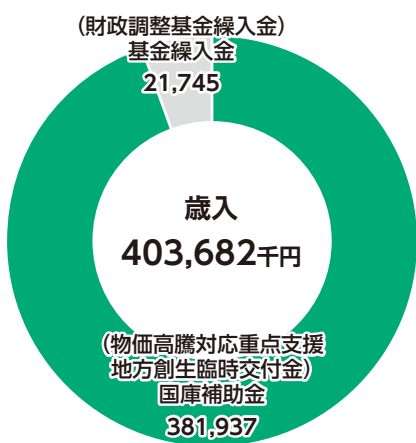
■議会費

■定額減税を補足する臨時特別給付金事業

この補正では、市の医療体制を保持するために、必要な調査・研究を行う市議会の特別委員会設置に伴う経費や、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく定額減税の調整給付金などである。

具体的には、地域医療対策特別委員会の設置に伴う議員人件費と活動に伴う議会費の追加（22万5千円）、定額減税しきれない方への調整給付金及び新たに住民税非課税・均等割のみ課税となる世帯と子育て世帯への臨時特別給付金（3億7500万円）、給付金支給事務を行うための人件費と委託料などを可決した。

この補正の可決により、調整給付金の早期対応が可能となる。8月初旬に給付に必要な確認書を送付し、返信またはオンラインでの回答を受け、8月中旬からの支給予定である。



6月20日会議

一般会計補正予算 1470万円（即決処分）

6月20日会議



■市単独土地改良事業

■道路橋りょう災害復旧費

■河川災害復旧費

この補正は、令和6年5月28日の豪雨で被災した農地や農業用施設、道路、河川の早期復旧を目的としている。

具体的には、農地整備費として安田地内や藤坂地内などの法面復旧や土砂撤去（430万円）、道路橋りょう災害復旧費として市道安田三熊線や遠方大久保線の修繕（630万円）、河川災害復旧費として小野奥谷地内や本郷地内などの護岸復旧工事に（410万円）が追加された。

審査の結果、全員賛成で可決した。



豪雨による被災状況

水無月会議（6月）で 可決した条例改正

6月4日会議



6月27日会議



■丹波篠山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

事業活動により生じた埋立廃棄物について、令和7年7月以降は清掃センターでの受入を行わないとする改正で、同条例・別表第3の産業廃棄物処理手数料の内「コンクリート破片等埋立物」の区分及び手数料を削除する。

問 埋立処分場の受け入れ容量が逼迫しているため、今後処分場にある廃棄物をごみの最終処分地であるフェニックスに搬入し、スペースを空けていくとの事であるが、計画としてはどの程度搬入しようと考えているのか。

答 毎年度、500トン前後の受入れを行っているが、埋め立て地の安定化・安全性を図るため、600トンから700トン程度をフェニックスに搬送したいと考えている。

問 フェニックスは前処理をしないと運べないがどのように搬出しようと考えているのか。

答 前処理にかかる経費等を勘案するとともに、金額的には高くなるが前処理をせずとも、全てを受入れてくれる

民間施設の最終処分場に搬入するかどうかが、今後4、5年の間に検討していきたい。

問 火災ごみの対応について、市長から再度検討するとの答弁があったが、具体的にどのように検討したのか。

答 火災廃棄物の受入れについて、一般廃棄物はこれまで通り減免で受入れ、焼け木材等は清掃センターで処理可能な長さ1.5m×直径10cm以内の木材のみ減免で受入れる。また、小さな基礎コンクリート破片等は個人・自治会等で処理したものであれば有料で受入れ、事業者が解体した場合は受入れを不可とする。

問 令和3年の山内町での火災では、約10軒が全焼し、1000トン程度の火災廃棄物が発生した。通常の2倍の量となったことから考えると、建物火災があれば大幅に増加することが懸念される。4、5年の間に検討するといふことではなく、来年度からでも運び出す方向で処理しないと余裕のある埋め立て処理はできないのではないかと。

答 基本的には通常の状況であれば、今後4、5年はもつと考えているが、

ご指摘のように大規模火災があれば一気に埋立の容量が逼迫してくるので、あらゆることを想定する必要があるため、できるだけ早く検討していきたい。



最終処分場の埋立状況

■丹波篠山市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例

上位法の改正に伴い、市外に本社を置く企業が、本社機能を有する施設などを市内の活力向上地域に移転した場合、固定資産税の課税特例として不均一課税とする適用期限を令和8年3月31日まで延長する改正。

■丹波篠山市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

産業振興促進区域内において、振興すべき業種として定められた製造業・

情報サービス業等・農林水産物等販売業又は旅館業の用に供する設備の取得等をした者に係る固定資産税の課税を免除するもので、適用期限を令和8年3月31日まで延長する改正。

■丹波篠山市福祉医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例

■丹波篠山市附属機関設置条例の一部を改正する条例

■丹波篠山市児童発達支援センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

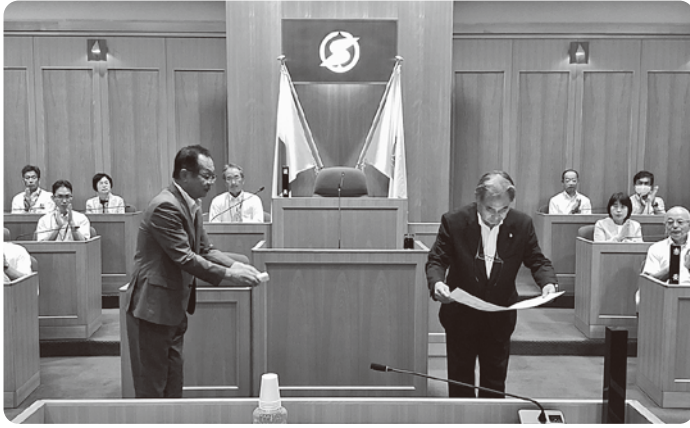
■丹波篠山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例



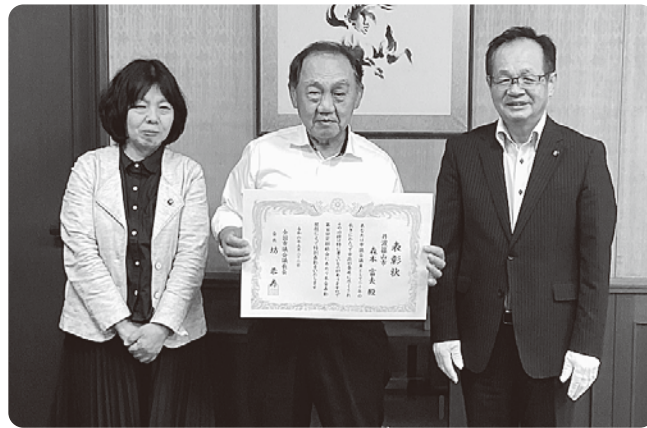
全国市議会議長会から表彰

小島政行議員に対し、4年にわたり市議会正副議長として市政の振興に努められた功績が認められ、このほど全国市議会議長会から表彰状が授与されました。

表彰状は、去る6月27日の本会議終了後、議場で上田議長より伝達されました。



表彰状を授与された小島政行議員



功績が認められた森本富夫元議員

また、森本富夫元議員は20年にわたり丹波篠山市議会議員として市政の振興に努めた功績が認められ、同じく表彰状を授与されました。

表彰状は、去る6月25日に議長室で伝達されました。

「定例会」じゃなくて、「水無月会議」?

丹波篠山市議会では、「通年会期」を導入しており、いつでも本会議を開催することができますが、基本的な議会の開催時期(集中審議期間)は、従前どおり6月、9月、12月、3月としています。

このように、定期的に開催される「会議」について

- ・水無月会議(6月)
- ・長月会議(9月)
- ・師走会議(12月)
- ・弥生会議(3月)

という雅やかな通称を付けることで、本会議の開催月をわかりやすくしています。

長月会議は9月に開催されますので、お気軽に傍聴へお越しください。

※「通年会期」とは

議会の活動可能な期間である「会期」について、定例会・臨時会の区別を設けず、通年(1年間)として、閉会期間を無くしている。

これにより、議会の判断で必要に応じて本会議・委員会を開催できるようになり、災害などの突発的な事案や緊急の行政課題に対しても、速やかに審査が行える。



政務活動費の公開

議員が市政に関する調査研究をするために必要な経費の一部として交付される政務活動費(令和5年度分)について公開します。本市では、会派及び会派無所属議員に対して、月額20,000円×当該会派の所属議員数が半期ごとに交付されます。

返還額の主な理由としては、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症防止の観点から活動を縮小したことに伴うものです。

令和5年度政務活動費収支報告一覧

単位：円

会派名	青 藍 会	公 明 党	福 社 と 権 人	日 本 共 産 党 議 員 団	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属
所属議員	足立 義則 原田 豊彦 森本 富夫 上田 英樹	園田 依子 隅田 雅春	向井 千尋 大西 基雄	前田えり子 山田 潔	齋藤 恭博	栗山 泰三	堀毛 宏章	渡辺 拓道	萩原 正人	荒木 礼子
項 目										
交 付 金 額	960,000	480,000	480,000	480,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
研 究 研 修 費	0	0	20,645	65,160	0	0	0	0	0	0
調 査 旅 費	439,313	8,923	0	0	0	27,787	0	0	0	36,940
資 料 作 成 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資 料 購 入 費	2,376	0	0	0	0	0	0	104,170	0	0
広 報 費	214,222	0	113,470	116,745	0	0	190,573	0	89,277	0
広 聴 費	0	0	1,861	0	0	0	0	0	74,661	0
人 件 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事 務 所 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 経 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支 出 額	655,911	8,923	135,976	181,905	0	27,787	190,573	104,170	163,938	36,940
返 還 額	304,089	471,077	344,024	298,095	240,000	212,213	49,427	135,830	76,062	203,060

※安井博幸議員は政務活動費の申請なし。小島政行議員は議長のため政務活動費なし。

※政務活動費は年2回(6カ月分ずつ)に分けて会派及び会派無所属議員に対して交付され、年度末の精算で残額が生じた場合は、残額の全部を返還しています。

領収書等の関係資料については、市議会ホームページや議会事務局で閲覧できます。

政務活動費の使いみち

研 究 研 修 費：研究会及び研修会開催・参加のために要する経費

調 査 旅 費：調査研究活動のための先進地調査又は現地調査に要する経費

資 料 作 成 費：調査研究その他活動のために必要な資料作成に要する経費

資 料 購 入 費：調査研究その他活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費

広 報 費：調査研究活動、議会活動、市政について住民に報告し、PRするために要する経費

広 聴 費：住民からの市政及び会派等の政策等に対する要望、意見を聴取するための会議等に要する経費

人 件 費：調査研究その他活動を補助する職員を雇用する経費

事 務 所 費：調査研究その他活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

そ の 他 の 経 費：上記以外の経費で調査研究その他活動に必要な経費



安井 博幸

1. 令和の合併の研究を
2. 道路改善と交通安全を
3. 祝祭日の国旗掲揚を

QRコード



問1 1999年、篠山市が誕生した時、将来人口は6万人と想定されたが、2040年には、その約半分と予想されている。将来の大幅な人口減少に対し、行財政改革のために、丹波市との合併も視野に入れた広域行政の検討を。

丹波市との合併は、民意がないばかりか、合併により行政区画が更に拡大することになりデメリットが多い。現在の丹波篠山市は、基礎自治体の範囲として極めて適切で、これ以上の合併は必要が無いと考えている。

問2 国交省のラインアプリによる道路異状の通報を、市民参画として上手に活用すれば。

従来からの国交省の道路緊急ダイヤル#99110に加え、本年3月よりラインアプリを利用した通報も始まった。方法の一つとして市ホームページ等により、市民への通知に努める。

市内通学路の危険箇所を洗い出し、必要な箇所には一旦停止の「止まれ」の標識や路面への表示を検討すべき。

市通学路安全対策プログラムの対策



京都市の自転車ピクトグラム

一覧に加え、安全確保に向けて順次改善に取り組んでいる。

京都市で自転車事故の減少に効果があった自転車ピクトグラムの導入の検討を。

県など関係機関と協議する。

問3 国旗及び国歌に関する法律が徹底されていない理由と今後の対応は。

現在日常的に掲揚している市役所本庁と消防本部の2施設に加え、各支所、中央図書館、市民センターなどに国旗を掲揚するように検討する。



隅田 雅春

1. メタバースの活用を
2. 小学校での「チーム担任制」の推進を
3. 平田オリザさんを篠山に呼ぼう

QRコード



問1 不登校児童生徒の支援について仮想空間(メタバース)内での支援の検討を始め、より多くの児童生徒に学びの場の提供を行ってはどうか。

不登校対策としてのメタバース活用事例はないが、市内学校では、一人一端末を活用し、別室でオンライン授業や教職員との面談、児童生徒とつなぐ対応等、一人一人のニーズにあわせてデジタル機器の活用はかなり進んでいる。

メタバースの取り組みについては、有用な点もあるが、課題もあると認識している。本年度から取り組み始めた校内サポートルームの運用状況を把握し、児童生徒のニーズや学校における適切なあり方を検証していきたい。



問2 「チーム担任制」を他の学校にも展開してはどうか。

メリットとして①複数の教師で児童を見られる。②教師の負担減になり、専門性を生かせる。③チームを組むことで人材育成ができる。④中学へ円滑に移行できる。デメリットとして①同じ教師が教えたほうが安心する生徒が一定数いる。②時間割の変更が難しい。教科担任制にするには教員配置が少ない。

児童や教職員の実態に応じ、最適な形で学校が体制を組むことが出来るよう支援していく。

問3 豊岡市でされている演劇的手法を使ったコミュニケーション教育を取り入れてはどうか。

豊岡市で実践されている、演劇的手法を取り入れた授業を通して学校の授業を変えていこう、教職員の資質・能力を向上させていこう、また「主体的・対話的で深い学び」の授業を実践していこうとの考えについては、大いに参考になる。

情報をもらいながら、本市の学校教育を一層推進していきたい。



地元就職をPRする「キャリア教育出前講座」



原田 豊彦

人手不足の解消に向けて

問 社会人経験3年未満の「第2新卒」をターゲットにした雇用対策は。

「キャリア教育出前講座」「しごと探求フェア」及び「高校生・教職員対象の企業見学会」など、ふるさと教育の環境で地元就職の良さをPRしている。

また、他市で就職した方もLINEの「しごと情報サイト」で市内求人情報を受け取ることができる。

兵庫型奨学金返済支援制度の周知と企業側の負担軽減に向けた市独自の支援策は。

本施策の市内企業への普及は、企業訪問での案内やメールマガジンでお知

らせている。

多くの市内事業所の支援策となるように既に企業負担分の上乗せ補助を実施している相生市など他市の状況を調査したうえで、令和7年度当初予算に提案できるよう検討している。

求人効率が低い「ネット求人広告」の活用支援策は考えられないか。

「地元就職推進委員会」でも同様の意見があり、就職情報サイトの掲載費用を補助対象とした。対象経費の50%以内で上限は20万円というもの。市のHP等で広報したところ、10社以上から問い合わせが来ている。

行政が主体となつて、地域の産業振興を包括的に考える組織を立ち上げ、地域経済を盛り上げて行く取り組みを行っている。

市内高校や事業所、商工会、ハローワーク、丹波県民局等で構成している「地元就職推進委員会」を設置し、地元就職を効果的に進めたいと努力している。新組織を立ち上げるよりも、既存の委員会や協議会と連携して地域経済活性化に向けて取り組みたい。

QRコード



岡 圭子

認知症を発症しても安心して暮らせる社会について

問 本市の高齢化率は兵庫県平均値より7.7%高く、認知症発症率も高くなるのが予想される。

認知症を発症しても、安心して暮らせる社会にするため、認知症希望大使を、本市でも創設をしてはどうか。

自ら認知症について発信し、生き生きと活動されている姿は、認知症の方に対する社会の見方を変えるきっかけとなり、多くの方に希望を与え、更なる普及啓発に繋がると考えるので、「ひょうご認知症希望大使」の周知啓発を行っていく。



QRコード

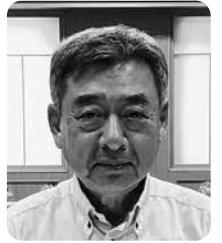


認知症サポーター養成講座を学校の授業に組み込む事で知識を持つだけではなく、低学年から他者への思いやりを更に育む事に繋がると考えるがどうか。

学習指導要領で法的に規定されている内容ではないため、各学校長の判断によるが、「健康や福祉」について学ぶ際に、市の取り組みを紹介することで福祉への理解を高めることが出来ると考える。

早期受診により治療や進行を遅らせる事から、認知症検診を無償化にできないか。

早期発見の必要性を伝える「気づきシート」を配布し、周知啓発を図る。健診の無償化は他市の状況を見ながら検討課題とする。



堀毛 宏章

防災、主として洪水対策について

問 大災害が起こっても機能不全に陥らない安全・安心なまちづくりを推進するため、強靱化計画(前期・後期)が策定されているが、前期の進捗状況と後期計画の見直しについて。

令和2年～6年度の前期強靱化計画は、11.9事業の90パーセントが完了見込みである。

令和7年～11年度の後期計画については、策定以降の新たな知見や対応実績を踏まえ、必要に応じ修正していく。

大雨による河川等の氾濫防止や被害を最小限に抑えるため、市内の河川およびダム等の管理者間における連絡・協議について。

河川およびダムについては、それぞれ関係機関による連絡体制や協議会が設置され、意見交換や情報共有に努め、非常時に備えている。

洪水を出来るだけ未然に防ぐための「指定貯水施設と「田んぼダム」の取り組み拡大について。

「指定貯水施設」については、現在29箇所のため池が指定され、洪水に備えた事前放流等を実施している。今後改



平成30年7月豪雨時の篠山川水位

QRコード



修されるため池についても指定されるよう取り組む。

大雨の際に田んぼの水を少しずつ排水することにより河川の氾濫を抑制する「田んぼダム」については、協力いただく組織の増加に向け、堰板設置の啓発や畦の補強支援などに取り組む。

平成21年から取り組まれている自治会防災マップの更新状況について。

昨年度までに10自治会で防災マップの更新が完了し、本年度は、5自治会での更新が予定されている。今後更新の啓発を行っていく。



金崎 美和

防犯対策と防犯カメラ設置について

問 年々自治会からの防犯カメラの設置件数が増えている傾向にあり、人気の高い補助事業といえる。一カ月半となっている申請期間を延長してはどうか。

毎年8月下旬に自治会長へ、次年度の防犯カメラの設置に向けた意向調査を行っており、希望自治会では申請準備を行っていただいていると考えてい

るが、申請期間を見直し、約3ヶ月間に延長できるよう検討する。

数年前に設置した防犯カメラの機能の低下や故障などはないか。もし故障や機能低下の状態のカメラがあった場合、修繕経費の補助事業があれば、新設ではなく更新し、経費が抑えられるのではないか。

防犯カメラ設置完了後の運用管理にかかる経費は、自治会等の負担となっている。しかし、他市町では、修繕経費を補助する事業を実施されているところもあるので、これらの状況を踏まえ、自治会のニーズを把握しながら、修繕経費の補助事業について検討していく。

幼児連れ去りや高齢者の行方不明の場合、市外へ搜索範囲をひろげるのかどうかの判断時に、市と市の境界付近の主要道路にカメラがあると重要な役割を果たしてくれる。主要道路に追加設置すべきではないか。

防犯カメラ設置については、警察との協議の中で必要に応じて検討していく。

QRコード



雲部付近の防犯カメラ



前田 えり子

訪問介護報酬の引き上げを

問 身体介護、生活介護などの訪問介護は「在宅介護の要だ。要介護者の在宅での生活を支えるうえで欠かせない。4月から基本報酬が引き下げられた。

高齢者の集合住宅併合型や都市部の大手業者では、効率的に訪問でき、利益をあげているが、当市のような山間地では訪問先への移動にも時間がかかる。物価高騰で経営が苦しいところへ基本報酬の引き下げは、小規模・零細事業所が経営難に陥り、在宅介護の基盤が壊滅的になる恐れがある。

国に対して、次期改定の3年後を待たず、基本報酬の引き上げのための臨時の報酬改定を行うよう求めるべきだ。

要介護者や障がいのある方が在宅生活を継続していくために、訪問介護はとても大切であり、人材確保が難しい地域や移動に時間がかかるような地域にある小規模の訪問介護事業所にとっては、報酬の引き下げによる影響があると思われる。今後、更にヘルパー不足になる可能性があり、加算算定がで

QRコード



きなくなり、事業を継続していくのが難しくなることも考えられる。

介護報酬の見直しなど、国の動向を見ながら、必要に応じて要望していく。介護人材の確保については、丹波篠山市介護サービス事業者協会とも協力して、研修会や就職フェアの開催、広報等を活用した周知などを行い、介護人材確保に努める。

行政として、市内事業者の実態に寄り添う援助が必要ではないか。離島や遠距離の訪問に補助をしている自治体もある。

令和4年度、5年度には、新型コロナウイルス感染症対応の補助金を交付してきた。財源確保が難しいが、今後の動向を注視していきたい。



降矢 杏奈

1. 学校給食のあり方について
2. 新しい人材マネジメントについて

問1 給食の喫食時間において、15分しか取れていない学校があるのはなぜか。

令和6年度に入りすべての中学校で、基本的に喫食時間は20分間確保されている。

喫食時間の確保において、学校がこれまで当たり前に取り組んでいたものを変えていくというやり方をしていいのではないか。

喫食時間については、児童生徒数や配膳室からの距離等、個別事情を踏まえ学校長が決めていくものである。しかしどの生徒においても、給食が有意義なものとなるよう工夫が必要と考える。

時間延長への取り組みや優先度の工夫、給食のあり方についてどう考えているのか。

将来にわたって健全な食生活を過ごせる基盤を作る食育は、学校教育の中でも非常に大切な教育の一つである。提案に基づき、各学校で給食の時間や進め方を工夫していけるよう周知していく。

QRコード



問2 丹波篠山市役所でも人事評価制度の中に、ボトムアップ制度を取り入れることで、風通しのよい組織風土を築くことができるのではないか。

管理職の自己評価と部下からの印象の差を埋める、ハラスメントの抑止や若い職員が意見を言える風通しの良い職場になる等のメリットもあるが、評価方法が増える分、職員の負担も増加する。

導入にあたりいくつかの課題もあるので、引き続き検討していく。



「日本一を誇る給食」
第14回全国学校給食甲子園優勝!



渡辺 拓道

議会の人事権について

QRコード



問 改選を終えて新しい議会が始まり、市民からは多くの難しい課題の解決を求められている。

議員や議会の活動は議会事務局の事務支援の上に成り立っており、事務員はこれまでより基本5人体制である。

しかし、この体制では、新たな課題に取り組む特別委員会を設置し、十分な調査を行うことが困難である。

職員の任免権は議長にあるが、現実的な職員配置は、行政との人事交流によるので、市長の理解が必要である。

全体的な職員配置と議会事務局についての認識は。

全体的な市の人員配置は、「450名体制」を基本としつつ、別枠で必要な消防職員や幼保職員を増員してきた。今後も、住民サービスの維持・向上と新たな行政課題や行政需要の変化に対応する人員配置をしていく。

議会事務局体制は、二元代表制の趣旨から、また県議会では議会事務局の支援を受けたことから、大変重要だと認識している。加えて、議長の任免権は尊重している。



今後も、議長の要請に応じ、議会側と事前に協議・調整を行い、議会事務局体制に係る人事交流を適正に進めていきたい。

農業委員会などの行政委員会においても独立した職員の任免権が法で保障されている。それぞれの行政委員会の活動を活かすことが自治体全体の力にもなるのではないか。

各行政委員会においても、引き続き事前の協議・調整を行っていく。



大内 正博

1. 持続的な農業・農村整備について
2. 丹波篠山SDGs推進を図る
3. 道の駅計画について

QRコード



問1 地域計画策定と多面的機能支払組織の広域化を同時に進めることはできないか。

地域計画策定に対し地域の課題は様々で、優先順位を決めて取り組む必要がある。多面的機能支払組織の広域化のメリットを伝え、地域で検討してもらえるよう情報提供していく。

問2 「Jクレジット制度」を活用し、持続的な農業・農村整備の推進を図ってはどうか。

Jクレジット制度があれば、地方が生み出す新たな財源ともいえるため、丹波篠山市で有効的に取り組むものがあれば応援したい。また、バイオ炭の農地施用もJクレジット制度の一つで、土壌への炭素固定だけでなく、土壌改良の効果もある。炭の原料は、拡大する竹林や里山から発生する竹や雑木、もみ殻、豆がら、栗の剪定枝、刈草などの地域資源を利用できる。丹波篠山ならではの資源を有効に活用し安全かつ効率的にバイオ炭を製造できる技術や装置について研究を進めている。

問3 道の駅について温浴施設とふるさと公園を含む1次工事と2次工事を一体的に整備してはどうか。

令和8年度に道の駅登録・オープンを目指し、丹波篠山市特有の道の駅として魅力アップを図るべく、休憩施設を備えた芝広場の整備、農産物直売所の増築と部分改修、食品加工所の部分改修を検討している。

オープン後、集客状況や利用者のニーズ把握を行い、財政状況、指定管理者等との調整により更なる魅力アップのため、レストラン改修・景観斜面整備・足湯施設整備や温泉緑地の一部を含めたふるさと公園をキャンプ場やグランピング施設の整備等、こういったことを検討したい。





荒木 礼子

丹波篠山市の持続可能な農業の発展に向けて

問 市が推進している「農都のめぐみ米」は、農薬・化学肥料を県の慣行基準の2分の1以下で栽培する特別栽培米だけであるような印象となっている。

本市が、オーガニックブレッド宣言をして取り組んでいる有機栽培米やその他の農産物も「農都のめぐみブランド」として進めていただきたい。

有機栽培米や有機転換中の米も「農都のめぐみ米」には含まれている。有機栽培米も、特別栽培米との違いの表示を工夫して、販売していく。

また、黒大豆、山の芋や農産加工品など46個の商品を、「農都のめぐみ」として商標登録している。米以外の作物については、生き物への配慮の基準や評価方法などを検討し、特産物の価値向上に繋がられるよう研究を進める。

清掃センターで焼却処分している植木の剪定枝や、市内の畜産農家から出る牛ふん等を資源と捉え、たい肥などに活用し、市民や農家に無料配布することを検討してはどうか。

河川や道路等の維持管理のため伐採



丹波篠山市の田園風景

した剪定枝は800トン、市内民間事業所にてチップ化し食品残渣と混ぜて、たい肥化事業を行っている。無料で提供できるかは協議する。

清掃センターで焼却処分している200トンについても、チップ化できるか検討する。また、牛ふん等のたい肥については、どのように市内へ供給していくか、検討を進めている。

QRコード



本多 紀元

DX推進計画における推進体制について

問 国の自治体DX推進計画に基づき、令和5年7月に「丹波篠山市DX推進計画」を策定しているが、DX推進における市長の見解と、DX推進に伴うCIOの設置、DX人材の育成、一般行政職員のデジタルリテラシー向上などの推進体制について問う。

DX推進は市民生活の利便性向上や事務の効率化などに大きく寄与するものと認識している。CIOの設置を検討し、DX人材は研修会への参加や外部人材を活用する。デジタルリテラシーの向上などDX推進体制については、経験年数や業務内容に応じた研修の機会を設けスキルアップを図る。

現在、DXを推進するための組織は作られているか。

副市長を筆頭とし、すべての部長で構成された推進委員会を作っている。実務的にはワーキンググループを作り課長級以下も含めて対応している。

自治体DX推進計画には「首長自らが強いコミットメントを持って取り組む」とあるが、市長のDX推進に対するの思いやビジョンについて問う。

DX推進について多くの知識はないが、社会の進展に併せて市役所の仕組みを変えていくことで、市役所が先頭に立ってDX推進に励みたい。

本人手あげ式でDX推進員を集めて推進体制を整えるのはどうか。

DX関連の職員育成は不十分で今後の課題であると認識している。手あげ式に限らず、各職員に裾の尾を広げていくような推進体制は必要だと考えている。

DX推進以外にも様々な推進体制をとっているため、これに合わせるような形で検討していきたい。

QRコード



丹波篠山市DX推進計画はこちら



小島 政行

1. 豊かな地域(農業・農村)を次世代へ
2. 市職員の働き甲斐のある職場へ

QRコード



問1 農業所得を増やすために、市長自ら販路開拓が必要と考えるが。

販路拡大に向け市内外の事業者などと取り組んでいく。

自治会等の運営に、女性の積極的な参画が必要と考えるが。

女性自治会長等のニーズを把握しながら、効果的な研修会等を実施するなど、安心して自治会長になってもらえるような環境整備をすることにも、社会や家庭の意識へ働きかける研修会を実施していく。

丹波篠山の自然が育んだ河合家7人兄弟を朝ドラなどに売り込んで、市のPRをしてはどうか。

以前、神戸放送局に河合先生を主人公にしたドラマの制作を提案したことがある。市としては前向きに取り組んでいきたい。

問2 市職員の働き甲斐のある職場づくりが必要ではないか。

人材育成基本方針を「人材育成・確保基本方針」に改定して拡充する。

市長にはどのような場面でも、市長として適切な言葉を選ぶ対応が必要と

考えるが。

常に適切な言葉の使用を心がけているが、更に注意をしていきたい。

市長の残りの任期を「市民ファーストと共に職員ファースト」を掲げ、市職員が働きがいのある職場環境にすることが必要と考えるが。

長い職員生活を心も体も健康的に頑張ってもらえるよう注意していきたい。

市長「お天気予報」とは、市長が天気予報をするわけではなく、酒井市長のお天気予報に関するものである。市長のお天気予報について現在の感想を聞かせてほしい。

過去は短気なイメージがあったと思うが最近かなり安定した晴れの状態が続いている。任期の間、やるべきことをしっかりとやっていきたい。



クイズ(109号)の回答

正解は

- | | | |
|----|-----------------------|------|
| 問1 | 一般質問をした議員の数は | 15人 |
| 問2 | ニコパカード利用による路線バスの上限運賃は | 200円 |
| 問3 | 産業建設常任委員会の所管事務調査のテーマは | 森づくり |

→抽選は議会広報特別委員会で実施しました。



正解者の中から当選者15名の抽選を厳正におこないました。当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

クイズの応募に際し、お寄せいただいたご意見ご感想等は、貴重なご提言として、より良い「議会だより」の発行に繋げてまいります。ありがとうございました。

応募いただいた際の個人情報については、目的以外に一切使用いたしません。

議会だより110号の訂正とお詫び

令和6年5月21日発行の市議会だより110号におきまして、内容の一部誤りがありましたので、次のとおりお詫びして訂正します。

■110号4ページ

同様に訂正しました。

正

福祉と教育(福祉のまちづくり及び一人ひとりを尊重した教育の推進に寄与するための政策研究を行う会派

誤

福祉と教育(福祉のまちづくり及び一人ひとりを尊重した教育の推進に寄与するための政策研究会を行う会派

地域医療対策特別委員会の設置

丹波篠山市の課題である地域医療体制について、丹波篠山市議会議員選挙後の令和6年5月1日初議会において「地域医療対策等への取り組みを早急に進める」決議を行った。

丹波篠山市民にとって「安心な医療体制」がどのように保持できるのかについて、早急に調査研究を行う体制を整え、「市民の負託に応えられる議会」として活動を進めるべく、特別委員会を設置した。

なお、議員の定数は8人とし、設置期間については、令和7年12月末までである。



6月18日に第1回目の委員会を開催し、今後の進め方について検討した

地域医療対策特別委員会

委員長	隅田雅春	副委員長	安井博幸	委員	堀毛宏章
委員	小畠政行	委員	前田えり子	委員	渡辺拓道
委員	降矢杏奈	委員	向井千尋		

議会の傍聴にもオンラインから！

本会議の傍聴

会議当日、本会議は9時30分から開始します。

市役所第1庁舎4階の議会事務局で受付を行います。
傍聴用資料またはiPadの貸し出し、またアンケート用紙をお渡しします。皆様のお越しをお待ちしています！



傍聴席は28席（その他車椅子用スペースが2席分）あります。

本会議の他、委員会の傍聴も可能です。

傍聴の注意事項

丹波篠山市議会傍聴規則に記載されています。（第7条第1項、第8条、第9条）

詳細につきましては、QRコードより市のHPをご覧ください。



広告

自宅葬から会館葬まで…
セレモニーホール **森 MORI**
ネムールの森
ドライアイス・寝台車は24時間365日対応させて頂きます。
24時間受付 **0120-39-1005**
ネムールの森篠山葬祭会館 丹波篠山市東吹1258-2

広告

「新しい未来を創造、提案する」
土木・建築総合施工会社 **総合建設**
西村建設鋼業株式会社
社 全国鉄構工業連合会会員・国土交通大臣認定工場(R)
〒669-2501 兵庫県丹波篠山市奥原山327 TEL.079-557-1316
[E-mail] s-nishi1@iris.eonet.ne.jp FAX.079-557-1317

次回の会議は9月に開催します。

【通称:長月会議】

9月 3日(火) 本会議(第1日)
議案提案 他

9月18日(水) 本会議(第2日)
一般質問 他

9月19日(木) 本会議(第3日)
一般質問 他

9月26日(木) 本会議(第4日)
委員長報告 他

(常任委員会・分科会)
○予算決算委員会分科会
補正予算審査
9月 4日(水)民生福祉
9月 5日(木)産業建設
9月 6日(金)総務文教
9月 9日(月)全体会

◎いずれも午前9時30分開会予定。どうぞ傍聴にお越しください。なお、市のホームページ(ユーチューブ)でも本会議を中継します。また、市役所本庁舎(1階ロビー・4階議場前)に設置のモニターでも本会議の視聴が可能です(リアルタイムのみ)。

※傍聴にあたり、託児を希望の方は開催日の2週間前まで、手話通訳を希望の方は開催日の4週間前までに議会事務局へご相談ください。

※議会だよりに対するご意見やご感想は、下記までお寄せください。
TEL (079) 552-6855
FAX (079) 552-7104
E-mail gikai_div@city.sasayama.hyogo.jp

丹波篠山市議会だより 第111号
令和6年7月19日発行

編集・発行
丹波篠山市議会広報特別委員会
堀毛宏章・本多紀元・金崎美和
前田えり子・降矢杏奈・大内正博
〒669-2397 兵庫県丹波篠山市北新町41番地
TEL (079) 552-6855

丹波篠山市議会 検索



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境にやさしい
植物油インキを使用しています。

令和6年度 議会市民相談コーナーを開催します！！

議員に相談したいことや伝えたいことがありましたら、お気軽にお越しください。

実施予定日	時間	場所	担当議員		
10月21日(月)	9:30~11:30	市役所本庁舎 101・102 会議室	隅田 雅春	堀毛 宏章	本多 紀元
10月21日(月)	13:30~15:30	今田まちづくり センター 1F会議室	渡辺 拓道	野々村 康	大内 正博
10月22日(火)	9:30~11:30	四季の森生涯 学習センター 1F東館	安井 博幸	稲山 悟	降矢 杏奈
10月22日(火)	13:30~15:30	西紀支所 201会議室	上田 英樹	岡 圭子	桐村 裕一
10月23日(水)	13:30~15:30	城東公民館 1F展示室	小島 政行	向井 千尋	金崎 美和
10月24日(木)	13:30~15:30	多紀支所1F 会議室	前田 えり子	原田 豊彦	荒木 礼子

まらなみ

4月発行の「議会だより」109号で募集した「クイズで答えて図書カード!!」には、予想を上回る多くのご応募をいただきました。正解なのに抽選に外れた方、本当にごめんなさい。次回のクイズは、10月発行の第112号です。(堀毛)

議員になって3ヶ月が経とうとしていますが、なる前と比べて、このまちの見え方が変わったと感じます。俯瞰で見ていたこのまちに足をつけ、皆様の声に耳を傾けながら引き続き活動をしますので、いつでも気軽にお声がけ下さい。(本多)

新人議員として初めての一般質問。市民の声を市政に届ける重要な役割を担える事に、改めて感謝を感じた水無月会議でした。女性ならではの視点から物事を考え、誰もが住みよい、やさしいまちづくりに取り組みます。(金崎)

猛暑が予想されています。高齢者や子どもは熱中症になりやすく、自分の症状を明確に伝えることができない場合があり、周囲の人が気が付かなければ重症化することもあります。涼しい場所での休憩やこまめな水分補給を。(前田)

初めての一般質問を終えた水無月会議。未来とは何だろう?“子どもたちが住む世界”子どもたちが住む未来を経済的にも、文化的にも、社会的にも“突き抜けて面白いまち”にする。新たな視点で今後も取り組んでまいります。(降矢)

私のマニフェストでもある持続的な農村整備に関して、一般質問を通じて、地域計画と多面的機能支払交付金の広域化を推進します。これにより、国の補助金を最大限に活用し、効率的な農村運営を進めていくことを目指します。(大内)

広告

各種建築板金工事(屋根・外壁・雨樋) / 一般土木工事(基礎・埋立・造成)
内装工事(軽天・木工事、各種造作全般) / 解体工事(木造・鉄骨・RC解体)



馬場板金

建設業許可 / 兵庫県知事許可 第 752258 号
産業廃棄物収集運搬業 / 兵庫県知事許可 第 02808152412 号

TEL 079-557-0560

FAX 079-506-4535

〒669-2504 兵庫県丹波篠山市西野々28

広告

軽自動車 買取強化中!

動かないお車も
喜んで買取りします!

詳しくは
☎ 0120-338-196

市内全域出張査定無料

HPからのお問合せはこちら

〒669-2202 兵庫県丹波篠山市東吹830
(営業時間 9:30 ~ 18:30 定休日 毎週火曜日)

地域密着!お客様に寄り添うラト-タルカ-ショップ
篠山オートセンター